

1. 基本情報					
事務事業番号	02117	事務事業名	働く女性の家維持管理事業	担当部	商工観光部
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課	商工観光施設課
施策名	002	多様な学びを支援する社会教育の充実		担当課長	園畑 精一
基本事業名	003	自ら学び、高め合う体制づくりと学習環境の充実		グループ	施設管理グループ
予算科目	会計 一般会計	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 ~) 期間限定複数年度(~)	内線番号	2614
目録	款 05 労働費 項 01 労働諸費 目 01 働く女性の家事業費	根拠法令・条例等	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例		
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>					
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)					
<p>「霧島市働く女性の家」に係る管理運営事業。「霧島市働く女性の家」は、女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図るため設置された施設であり、(1)職業に関する相談及び指導、(2)職業生活及び家庭生活に関する講習会等の開催、(3)グループ活動、クラブ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与、(4)その他女性労働者の福祉を増進するために必要な事業を実施している。当施設は、市が直接管理し、施設の維持管理等の保守点検を民間の専門業者に委託している。</p> <p>委託内容：各種設備の保守点検業務、清掃業務、空調機保守点検業務、浄化槽維持管理業務など</p> <p>開館時間 平日：9時00分～21時00分、土曜：9時00分～17時00分 休館日 日曜、休日、年末年始 施設の利用方法 使用許可申請 使用料(令和2年度～) R5～改定あり 会議室：160円、相談室：160円、研修室(和室)：210円、研修室(洋室)：210円、軽運動室：240円、調理実習室：250円</p>					
活動指標 (事務事業の活動量)					
	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 開館日数	日	273	293	293	293
イ 職員の雇用数	人	3	3	3	3
ウ					
(2) 事務事業の目的					
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)
ア 女性労働者	施設利用者のうち、女性労働者の数	人	2,550	3,500	2,876
イ 勤労者家庭の女性	施設利用者のうち、勤労者家庭の女性の数	人	5,297	9,000	5,455
ウ					
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)
ア 職業に関する相談及び指導を行う	女性相談の件数	件	66	80	0
イ グループ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与	自主グループ数	団体	49	50	46
ウ					
(3) 総合計画との関係					
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)					
<p>多様化・高度化するニーズに対応し、関係機関と連携した学習機会や学習内容の充実に努めるとともに、市民が、必要な情報を容易に入手できるよう、広報誌や図書館システムなどを活用した情報提供を行います。</p> <p>また、社会教育施設の改修やメディアセンター等の機器の更新を通じ、市民が利用しやすい学習環境の整備に努めるとともに、社会教育における学びを通して、地域を知り、課題に気づくことで、その解決に向けた活動に繋がる場や機会の充実に努めます。</p>					

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移				
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	3年度決算	4年度当初予算	5年度当初予算	6年度計画
引き続き、新たな利用者の増大を図る。施設の電気設備については、更新時期を大幅に超過している設備が多いため、年次的に修繕を行っていく。		事業費				
		財源内訳	千円	千円	千円	千円
		国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
その他	86	86	111	99		
一般財源	10,131	10,716	13,720	10,218		
事業費	10,217	10,802	13,831	10,317		

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>利用者数：9,468人 浄化槽排水ポンプ等修繕 191,507円 変電所内電灯変圧器取替修繕 1,067,000円 洋式便器等設置修繕 1,072,500円 その他修繕 164,758円 清掃業務委託 499,000円 自家用電気工作物保安管理業務委託 194,040円 浄化槽維持管理業務委託 85,495円 冷暖房保守点検業務委託 209,000円 自動扉開閉装置保守業務委託 113,300円 機械警備業務委託 62,040円 消防設備保守点検業務委託 26,400円 外壁ほか改修工事設計業務委託 2,070,823円</p>	<p>・各設備の修繕及び各業務委託等により、施設の適切な維持管理を行った。</p> <p>・2階トイレの洋式化(男女各1基)を行い、利用環境の改善を図った。</p>

事務事業 番号	02117	事務 事業名	働く女性の家維持管理事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >			
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である	
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である	
	結びついていない	見直す必要がある	
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？	
	向上する余地はかなりある	影響がある	
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある	
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない	
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	
	削減できない	削減できない	
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある	
	削減できる	削減できる	
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？		
	公平・公正である		
	見直す必要がある		
総合評価判定基準		総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A	本事業は女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図るための事業であり、市民が利用しやすい環境を整えることは目的に結びついている。事業費は施設の維持管理費と人件費のみであるため削減余地はない。条例、規則に基づき、使用料の徴収・減免を行っており、利用者は公平な条件で扱われている。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)							
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
		維持				レ	
		縮小					
		休廃止（統合含む）					
			皆減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	引き続き、新たな利用者の利用促進を図る。 施設の電気設備については、更新時期を超過している設備があることから、年次的な修繕を行うとともに、修繕が必要な設備については、利用者の安全を優先しながら計画的な修繕を行う。 令和4年度に実施した外壁ほか改修工事設計業務委託に基づき、建築住宅課及び長寿障害福祉課（福祉体育館）と連携しながら、外壁等の改修を進める。						
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、施設の電気設備修繕については年次的に行うとともに、その他の修繕についても計画的に進め、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。 鹿児島県働く女性の家連絡協議会（5市加盟）で他館の状況を把握しながら、施設の今後のあり方を検討する。						

8. 2次評価結果（担当部長評価）		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
		維持	
		縮小	
		休廃止（統合含む）	
		皆減	縮小 維持 拡大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02118	事務事業名	働く女性の講座開催事業	担当部	商工観光部	
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	002	多様な学びを支援する社会教育の充実			グループ	施設管理グループ
基本事業名	003	自ら学び、高め合う体制づくりと学習環境の充実			内線番号	2614
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	05	労働費		単年度繰返(開始年度 昭和62年度 ~)	
	項	01	労働諸費		期間限定複数年度(~)	
目	目	01	働く女性の家事費	根拠法令・条例等	霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
豊かな生活と女性の地位向上のために家庭や職場に必要な知識・技術を取得できるよう、スポーツ、レクリエーション、グループ活動等を通じて女性の福祉の増進を図ることを目的とした各種講座を開催している。						
【定期講座前期】5月～8月 5講座 受講料：1講座につき1,000円						
【定期講座後期】10月～2月 5講座 受講料：1講座につき1,000円						
R5～受講料改定あり						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)	令和6年度 (見込)
ア 講座数	講座	10	10	10	10
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)	令和6年度 (見込)
市内に居住または勤務する18歳以上の女性	18歳以上の女性(市内居住)(4月1日時点の数値)	人	54,367	54,360	53,753	54,952
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)	令和6年度 (目標)
昼間、夜間に、多様な講座を受けることができる	講座への参加人数	人	94	190	133	190
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
多様化・高度化するニーズに対応し、関係機関と連携した学習機会や学習内容の充実に努めるとともに、市民が、必要な情報を容易に入手できるよう、広報誌や図書館システムなどを活用した情報提供を行います。						
また、社会教育施設の改修やメディアセンター等の機器の更新を通じ、市民が利用しやすい学習環境の整備に努めるとともに、社会教育における学びを通して、地域を知り、課題に気づくことで、その解決に向けた活動に繋がる場や機会の充実に努めます。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	3年度 決算	4年度 当初予算	5年度 当初予算	6年度 計画	
募集した講座がすべて開講できるように、募集講座の内容を検討する。		事業費					
		財源内訳	千円	0	0	0	
		国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		その他	千円	94	100	107	
事業費	千円	286	310	243	210	210	
		千円	380	410	350	410	410

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【定期講座前期】6月～8月 受講料：1講座につき1,000円 募集5講座、開講5講座(ヨガ、フレッシュ体操、インスタグラム講座、手作り雑貨、イラスト&メイク講座)	・働く世代など、幅広い年齢層の受講を促進するため、講座内容等の見直しを図った。
【定期講座後期】10月～2月 受講料：1講座につき1,000円 募集5講座、開講5講座(ヨガ、フレッシュ体操、イラスト&ぬりえ講座、消費生活ピギナー塾、暮らしに役立つお掃除講習)	

事務事業 番号	02118	事務 事業名	働く女性の家講座開催事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		総合評価
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A
		理由 本事業は、昼間・夜間に多様な講座を開催することにより、市内に居住または勤務する女性がそれぞれの意欲に応じて学習できる機会が得られるので目的に結びついている。また、講座の受講料は低料金であり、受講しやすく、学習に対する意欲が満たされることにつながっている。事業費は講師謝金が大部分であり、削減余地はない。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)																											
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>レ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	拡充					維持			レ		縮小					休廃止(統合含む)						皆減	縮小	維持	拡大
	拡充																										
維持			レ																								
縮小																											
休廃止(統合含む)																											
	皆減	縮小	維持	拡大																							
コスト投入(予算)の方向性																											
(2) 令和5年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	募集した講座がすべて開講できるように、募集講座の内容を検討する。																										
(3) 令和6年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、募集講座の内容を検討しながら、ニーズにあった講座を開催する。																										

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名																										
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	拡充					維持					縮小					休廃止(統合含む)						皆減	縮小	維持	拡大		
	拡充																												
維持																													
縮小																													
休廃止(統合含む)																													
	皆減	縮小	維持	拡大																									
コスト投入(予算)の方向性																													
(2) 総評																													

1. 基本情報						
事務事業番号	02119	事務事業名	丸岡会館等管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	002	くらし(みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり)			担当課長	園畑 精一
施策名	004	地域特性に応じた魅力ある空間の形成			グループ	施設管理グループ
基本事業名	002	公園・広場等の整備と適切な維持管理			内線番号	2615
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	05	労働費		単年度繰返(開始年度 昭和59年度 ~)	
	項	01	労働諸費		期間限定複数年度(~)	
目	目	02	労働施設費	根拠法令・条例等	霧島市丸岡会館の設置及び管理に関する条例等	
評価区分	標準評価		評価対象	1次評価		関連計画

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
施設: 丸岡会館(霧島市横川農村勤労福祉センター) 霧島市横川勤労者技術研修館 R4除却済み 所在地: 霧島市横川町上ノ3201番地54 開館時間: 午前9時から午後10時まで レストランについては、午前10時から午後6時までの営業 休館日 毎週火曜日 利用料金(1時間あたり) 集会室: 360円、小研修室: 260円 R5~改定あり 指定管理者 きりしまPPP株式会社 指定管理期間 令和4年4月1日~令和9年3月31日						
活動指標 (事務事業の活動量)		単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア	指定施設数	施設	2	1	1	1
イ						
ウ						
(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)		対象指標 (左記対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)
ア	施設利用者	施設を利用した人数	人	23,875	38,000	27,975
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)		成果指標 (左記意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)
ア	研修及び各種会合等や保養と福祉の増進に利用する	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上に良かった」等の割合	%	66	70	68
イ						
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
地域性等を考慮し、利用者の視点に立った多様なニーズに対応した公園づくりを進め、公園緑地の充実を図るとともに、公園施設の定期的な点検を実施し、利用者の安全確保に努めます。 また、地域住民と連携した公園の維持管理を推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
施設設備の修繕、備品購入などを計画的に行うとともに、公共施設管理計画に基づき、横川勤労者技術研修館の除却を進める。		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	17,325	38,175	36,671	19,494
		事業費	千円	17,325	38,175	36,671	19,494

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
施設利用者数: 27,975人(飲食関係: 27,001人、会議室: 974人) 指定管理料(当課分) 17,603,900円(内修繕料補填額148,000円) 原油価格変動等補填あり(建設施設管理課対応) 横川勤労者技術研修館解体工事設計業務委託 1,122,000円 アスベスト調査業務委託 192,500円 横川勤労者技術研修館解体工事 16,775,000円 丸岡会館駐車場区画線修繕 88,396円 まるおか桜苑厨房テーブル形冷蔵庫購入 360,580円 まるおか桜苑厨房餃子焼機購入 225,720円 丸岡会館そば小屋テーブル形冷蔵庫購入 283,690円	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。 ・老朽化が著しかった横川勤労者技術研修館を除却し、その跡地については、丸岡会館の駐車場として有効活用が図られた。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は減少傾向にあるが、研修及び各種会合等の利用により、市民の保養と福祉の増進が図られた。

事務事業 番号	02119	事務 事業名	丸岡会館等管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目 的 妥 当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有 効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効 率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	本事業は指定管理者制度を導入しており、当施設を保養と福祉の増進のために各種会合等の場として利用することで目的に結びついている。老朽化した施設の更新を計画的に行いながら、レストランのメニューの見直しを行うなど、向上の余地はある程度ある。事業費の削減は施設の管理運営に支障があり難しい。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
		維 持			レ
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
			皆 減	縮 小	維 持
			コスト投入（予算）の方向性		
(2) 令和 5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、設備の修繕、備品購入などを計画的に行う。				
(3) 令和 6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、設備の修繕、備品購入などを計画的に行う。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
		維 持			
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
			皆 減	縮 小	維 持
			コスト投入（予算）の方向性		
(2) 総評					

1. 基本情報						
事務事業番号	02140	事務事業名	関平鉱泉販売・管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	006	しんらい(信頼される行政経営によるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	002	持続可能な財政運営の推進		グループ	関平鉱泉販売所	
基本事業名	001	歳入に見合った予算編成と適正な予算執行		内線番号	78-2950	
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	02 総務費			単年度繰返(開始年度 昭和51年度 ~)	
	項	01 総務管理費			期間限定複数年度(~)	
	目	17 関平温泉施設費			根拠法令・条例等 霧島市営関平温泉・霧島市営関平鉱泉販売所の設置及び管理に関する	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 関平鉱泉販売所は、昭和51年に、市民及び一般来訪者の保養と福祉、併せて市民生活の向上・収入の確保を目的に設置され、鉱泉水の製造・販売を行っている。本事業では、販売所の施設管理及び鉱泉水の販売促進のため、宣伝・広報活動やクレームへの適切な対応を行うものである。
【鉱泉水】 20L(1,000円)・10L(600円)・10L2個入(1,200円)・ペットボトル2L・500ml他
【主な販売促進手法】
 ・関平鉱泉水全商品のパッケージリニューアルでの製造販売開始・関平温泉等広告看板の作成 ・宣伝活動の実施 ・市内宅配サービスの実施・クレーム対応・HCCAP取得の取組 ・期間限定の国産オリジナルボトル販売(500mlボトルのみ)
【営業時間】
 ・8:30から17:00まで(4月から9月までは18:00まで営業)

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 宣伝活動の実施回数	回	119	119	137	130
イ 経営強化会議の開催回数	回	20	20	20	20
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 市民、顧客	人口	人	123,066	123,639	122,926	123,370
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (目標)	令和 5年度 (目標)	令和 6年度 (目標)
ア 関平鉱泉を適正な価格で購入できる。	関平鉱泉の売上高	千円	358,181	400,000	401,564	450,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 市税や使用料等の安定的な確保や、定期的な使用料・手数料の検証による受益者負担の適正化に加え、未利用財産の売却処分等を行うことで積極的な財源確保に努めます。
 また、市債残高の縮減による公債費の削減や経費全般にわたる見直しに取り組み、限られた財源の中で社会情勢等を踏まえた事業の選択と集中を行い、収支不足額の抑制を図ります。
 さらに、予算執行基準等の徹底を図ることで、公共工事などにおける公正性・公平性を確保し、適正な予算執行に努めます。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和 4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 県内での売上基盤の拡大・安定を促進しつつ、隣県や福岡地区、全国へのエリア拡大を図る。また、認知度向上のため、外部の影響力のある方との接触や官公圏メディア等へのセールスを強化する。

4. 事業費の推移

事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	490,070	472,038	549,621	479,912
	一般財源	千円	0	0	0	0
	事業費	千円	490,070	472,038	549,621	479,912

5. 令和 4年度の実績及び成果

(1) 令和 4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
鉱泉水使用料 401,564,868円 関平温泉売上 10,449,920円 関平温泉入浴用品売上 368,620円 関平鉱泉水送料売上 70,233,813円 基金繰入金 50,652,000円 基金利子 29,409円 公用車売却収入 309,094円 特産品販売所光熱水費 552,209円 国民保養地温泉送湯負担 1,050,889円 その他(自販機電気料) 81,942円 繰越金(決算剰余金) 24,576,524円 計 559,869,288円	関平鉱泉水の売上については、昨年度10年ぶりに3億5千万円を超え、本年度は同鉱泉水の単独の売上としては14年ぶりに4億円を超えた。要因としては同鉱泉水全商品のパッケージリニューアルや販路拡大など、これまで進めてきたさまざまな取組みと民間広告に伴う「シリカ」への注目度の相乗効果により、シリカの含有量が世界屈指を誇る同鉱泉水が再認識され認知度アップに繋がった。他のミネラルウォーターとの差別化が図られ、売上増に繋がったと思われる。さらに、秋から春にかけて、東京や福岡でのイベントにも積極的に参加し、販売促進に努めた。関平温泉の売上についても、2年ぶりに1千万円を超え、入浴者数については前年度と比較し、1,600人増加の18,928人の入浴者数となった。要因としては、同温泉の特徴を活かした「シリカ」のポスターやSNS、LED看板広告やイベント、メディア等を活用した積極的なPRに努めたことや、旅行支援割等で観光客が少しずつ戻ってきたことに加え、令和5年度から入浴料が改定されることによる駆け込み需要が主な要因と考えられる。 令和4年度の純利益：128,164,665円

事務事業 番号	02140	事務 事業名	関平鉱泉水販売・管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有 効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効 率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公 平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	関平鉱泉水を市民（顧客）が適正な価格で購入し愛飲してもらう事は、受益にあった使用料等の負担をしてもらうことに結びついており、市の収入確保において妥当である。宣伝・広告等を積極的に実施することにより、売上向上の余地があり、販売中止となれば、市民サービス等の低下に繋がる。販売収入で事業を実施しており市の財政的負担はないが、現場での管理職員は1名のため、これ以上の削減はできない。条例に基づく販売代金を徴収しているため公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)																																		
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">の 事 業 向 成 果 性 (成 果)</td> <td>拡 充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維 持</td> <td></td> <td></td> <td>レ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮 小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止（統合含む）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆 減</td> <td>縮 小</td> <td>維 持</td> <td>拡 大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入（予算）の方向性</td> </tr> </table>	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)	拡 充					維 持			レ		縮 小					休廃止（統合含む）							皆 減	縮 小	維 持	拡 大	コスト投入（予算）の方向性					
	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)		拡 充																															
維 持					レ																													
縮 小																																		
休廃止（統合含む）																																		
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大																													
コスト投入（予算）の方向性																																		
(2) 令和 5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	同鉱泉水の更なる知名度アップを図るため、集客性の高いイベントへの参加やWEB等を活用した効果的な情報発信を図る。また、福岡地区への販売促進を強化する。引き続き売上が伸びるような戦略を検討し、顧客を増やす。																																	
(3) 令和 6年度の方向性（具体的な取組）	福岡地区及び首都圏を中心に販売強化を図るとともにコラボ商品について事業者への積極的な営業活動を展開する。																																	

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名																																	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">の 事 業 向 成 果 性 (成 果)</td> <td>拡 充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維 持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮 小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止（統合含む）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆 減</td> <td>縮 小</td> <td>維 持</td> <td>拡 大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入（予算）の方向性</td> </tr> </table>	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)	拡 充					維 持					縮 小					休廃止（統合含む）							皆 減	縮 小	維 持	拡 大	コスト投入（予算）の方向性							
	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)		拡 充																																	
維 持																																				
縮 小																																				
休廃止（統合含む）																																				
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大																															
コスト投入（予算）の方向性																																				
(2) 総評																																				

事務事業 番号	02140	事務 事業名	関平鉱泉販売・管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

9. コストの推移

(単位：千円)		令和 4年度(決算)	令和 5年度(当初予算)	令和 6年度(計画)	
01	報酬	19,717	20,180	20,180	
02	給料	29,539	34,913	34,913	
03	職員手当等	14,802	17,932	17,932	
04	共済費	2,094	3,759	3,759	
05	災害補償費	0	0	0	
06	恩給及び退職年金	0	0	0	
07	賃金	0	0	0	
08	報償費	0	0	0	
09	旅費	1,244	1,416	1,416	
10	交際費	0	0	0	
11	需用費	165,127	199,075	199,075	
	消耗品費	125,159	160,897	160,897	
	燃料費	14,608	17,335	17,335	
	食糧費	0	0	0	
	印刷製本費	495	691	691	
	光熱水費	14,377	14,882	14,882	
	修繕料	10,488	5,270	5,270	
	脂材料費	0	0	0	
	飼料費	0	0	0	
	医薬材料費	0	0	0	
12	役員務費	119,586	121,829	121,829	
	通信運搬費	104,300	107,158	107,158	
	広告料	4,507	5,067	5,067	
	手数料	10,343	9,161	9,161	
	保険料	436	443	443	
13	委託料	14,175	18,508	18,508	
14	使用料及び賃借料	51,890	1,372	1,372	
15	工事請負費	0	0	0	
16	原材料費	298	300	300	
17	公有財産購入費	0	0	0	
18	備品購入費	2,882	100	100	
19	負担金補助及び交付金	25	32	32	
20	扶助費	0	0	0	
21	貸付金	0	0	0	
22	補償補填及び賠償金	0	0	0	
23	償還金利子及び割引料	0	0	0	
24	投資及び出資金	0	0	0	
25	積立金	128,165	60,449	60,449	
26	寄附金	0	0	0	
27	公課費	77	47	47	
28	繰出金	0	0	0	
	計	549,621	479,912	479,912	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他の	549,621	479,912	479,912
	一般財源	0	0	0	
	計	549,621	479,912	479,912	

令和 4年度 補正・流用状況

	金額
当初予算	472,038
補正予算	91,646
補正第13号	91,252
補正第15号	394
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	563,684

令和 4年度当初予算には令和 3年度からの繰越分を含む

令和 4年度 特定財源内訳

区分	名称	金額
その他	関平温泉使用料	412,014
その他	基金利子	29
その他	関平鉱泉施設整備基金繰入金	50,652
その他	雑入(関平温泉入浴用品)	368
その他	雑入(自販機電気代)	81
その他	雑入(鉱泉水宅配料)	70,233
その他	雑入(特産品販売所光熱水費)	552
その他	雑入(公用車売払収入)	309
その他	雑入(国民休養地温泉送湯負担)	1,050
その他	繰越金(決算剰余金)	14,333
		0
		0
		0
		0
		0
	合計	549,621

1. 基本情報						
事務事業番号	02293	事務事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	園畑 精一	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成17年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市観光案内所施設の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 霧島市観光案内所は、霧島神宮大鳥居横の霧島市霧島田口2458番地10に位置する。観光客等に総合的案内、観光地の紹介、宣伝誘致を図り、観光客の便益に供するとともに市民の利便性に資するための施設である。
 足湯、駐車場、トイレの管理や観光案内業務を通して、霧島市へ訪れた観光客に対しておもてなしを行っている。
 指定管理者 公益社団法人 霧島市観光協会(直接指定)

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 営業日	日	337	361	361	362
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 観光客	案内人数	人	22,140	32,000	24,416	32,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (目標)	令和 5年度 (目標)	令和 6年度 (目標)
ア 観光客	足湯利用者	人	5,716	13,000	7,597	13,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和 4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 施設の維持管理、来訪者に対する観光案内など、令和 4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。

4. 事業費の推移

事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,512	6,550	6,549	6,551
	事業費	千円	5,512	6,550	6,549	6,551

5. 令和 4年度の実績及び成果

(1) 令和 4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 6,527,400円	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な管理運営がなされた。 給茶機を引き続き案内所内に設置し、霧島茶のPRと観光客へのおもてなしを行うとともにスタッフの接客向上に努めた。

事務事業 番号	02293	事務 事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >

A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	観光案内所は本市の観光スポットである霧島神宮大鳥居横の気軽に立ち寄れる場所にあり、観光客にとって重要な情報収集の場となっている。観光客をもてなし、受け入れ態勢を整えることは市の責務であり、廃止した場合、観光客に不便さを強いることになる。現在、最低限の指定管理料で運営しており、コスト削減は難しいが、本市に訪れた観光客全ての人が利用可能であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)	拡 充					
		維 持				レ	
		縮 小					
		休廃止（統合含む）					
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大	
コスト投入（予算）の方向性							
(2) 令和 5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	施設の維持管理、来訪者に対する観光案内など、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。						
(3) 令和 6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

			評価者	職・氏名			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 成 果 性 (成 果)	拡 充					
		維 持					
		縮 小					
		休廃止（統合含む）					
			皆 減	縮 小	維 持	拡 大	
コスト投入（予算）の方向性							
(2) 総評							

1. 基本情報						
事務事業番号	02294	事務事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		グループ	施設管理グループ	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		内線番号	2615	
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 昭和57年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
目	05	施設管理費		根拠法令・条例等	霧島市国分キャンプ海水浴場の施設の管理条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 霧島市国分下井洲崎に設置している。
 施設概要
 トイレシャワー更衣室A(中央)(昭和57年7月完成)、トイレシャワー更衣室B(西側)(平成8年2月完成) 令和4年10月~休止、トイレシャワー更衣室C(東側)(平成9年3月完成 令和5年3月改修)、監視棟(昭和57年7月完成)、売店管理棟(昭和57年7月完成) 炊事棟A(昭和57年7月完成)、炊事棟B(昭和59年3月完成)、管理事務所兼管理倉庫(令和3年3月完成) バンガロー(平成9年3月完成)
 指定管理者 一般財団法人 霧島市施設管理公社
 指定管理期間 令和3年4月1日~令和8年3月31日

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 開館日数(バンガロー、テント)	日	50	62	62	320
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	53,651	72,000	57,109	72,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるような適切な管理運営を行う。トイレの洋式化や温水シャワーの設置のほか、休憩棟についても今後のあり方を検討する。		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	44,200	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	11,700
		一般財源	千円	12,026	11,794	38,828	654
	事業費	千円	12,026	11,794	83,028	12,354	11,795

5. 令和4年度の実績及び成果

(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> 指定管理料 11,765,098円 原油価格変動等補填あり(スポーツ・文化振興課対応) トイレシャワー棟改修工事設計業務委託 4,246,000円 トイレシャワー棟改修工事 62,403,000円 コインロッカー購入 2,585,000円 給湯器購入 2,002,000円	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載> ・小浜海水浴場と併せて、指定管理者と連携を図りながら、海水浴場の管理、利用者の監視、水難救助業務のほか、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した適切な管理運営を行った。 ・トイレシャワー棟における各自動水洗化や換気扇、更衣室を備えたシャワー室等の整備により、新型コロナウイルスの感染防止対策及び施設の利用環境の改善を図った。
---	--

事務事業 番号	02294	事務 事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A 国分キャンプ海水浴場は県から借り受けた敷地に管理棟やバンガロー等を設置し、指定管理者による管理運営を行っている。利用料金収入が増加すれば、指定管理料は削減できる。廃止した場合、警備員等を配置できなくなり、海水浴場として、安全管理上の問題が出てくる。誰でも利用可能な施設であり、バンガロー等は利用料金を徴収し、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
		維持			レ
		縮小			
		休廃止（統合含む）			
			皆減	縮小	維持 拡大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者と連携しながら、令和4年度に改修したトイレシャワー棟及び令和5年度から通年利用とするバンガローの利用促進を図るとともに、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。老朽化が進んでいる休憩棟については、今後のあり方を検討する。				
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
		維持			
		縮小			
		休廃止（統合含む）			
			皆減	縮小	維持 拡大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評					

1. 基本情報						
事務事業番号	02296	事務事業名	台明寺溪谷公園管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課長	園畑 精一
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			グループ	施設管理グループ
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			内線番号	2615
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返(開始年度 平成 4年度 ~)	
	項	01	商工費		期間限定複数年度(~)	
	目	05	施設管理費		根拠法令・条例等 霧島市台明寺溪谷公園の設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 霧島市台明寺溪谷公園(霧島市国分台明寺1253)は、住民のレクリエーションと健康増進を図るための施設である。
 平成4年4月開園
 施設 駐車場、東屋、遊具施設、橋、トイレ等 遊歩道については、令和4年9月閉鎖
 指定管理者 一般財団法人 霧島市施設管理公社
 指定管理期間 令和3年4月1日~令和8年3月31日

公園整備当初(平成4年度)より、園内の壁泉に日陰溝水利組合が管理する水路の一部を借用し、その管理を当組合に委託していた。しかし、当組合員の高齢化や後継者不足により水田耕作者がいなくなり、水路管理が困難になったため、平成31年度以降は、委託せず直接管理を行った。また、将来、組合員の子孫が耕作をする可能性もあるため、その際には、水路利用の再開と、管理委託についての協議の必要がある。

活動指標(事務事業の活動量)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和4年度(実績)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 開園日数	日	341	365	332	366	365
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和4年度(実績)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000	7,490,000
イ							
ウ							

意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア 施設を利用してもらう。	開園日数	日	341	365	332	366	365
イ							
ウ							

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題

令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)
 指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。

4. 事業費の推移

事業費	単位	3年度	4年度		5年度	6年度
		決算	当初予算	決算	当初予算	計画
国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
県支出金	千円	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0
その他	千円	0	0	0	1,200	1,200
一般財源	千円	1,210	1,212	1,210	12	12
事業費	千円	1,210	1,212	1,210	1,212	1,212

5. 令和4年度の実績及び成果

(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 1,206,172円	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な維持管理がなされた。 大雨、台風により、相次いで被災した遊歩道については、利用状況等を踏まえ閉鎖に至った。

事務事業 番号	02296	事務 事業名	台明寺溪谷公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		総合評価
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A
		理由 台明寺溪谷公園は本市の施設であり、廃止すると施設の利用はできなくなる。事業費は管理運営に要する最低限の費用であり削減できない。誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充			
		維 持			レ
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
			皆 減	縮 小	維 持
					拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。				
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の 事 業 向 性 (成 果)	拡 充			
		維 持			
		縮 小			
		休廃止（統合含む）			
			皆 減	縮 小	維 持
					拡 大
コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評					

1. 基本情報						
事務事業番号	02297	事務事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			担当課長	園畑 精一
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			グループ	施設管理グループ
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 昭和48年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
国民休養地(牧園町)は、昭和48年に開館し、各種の野外レクリエーション施設で、敷地面積は26ヘクタールで管理休憩棟1棟、入浴施設1棟、コテージ10棟(R5~旧省エネ住宅追加)、ケビン5棟、炊事棟3棟、テニスコート、キャンプ施設などがある。						
営業時間 午前9時~午後8時 指定管理者 福地産業株式会社 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日						

活動指標 (事務事業の活動量)		単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)	令和6年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	1	1	1	1
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	6	6	7	7
ウ						

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の 大きさを表す指標)	単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (見込)	令和5年度 (見込)	令和6年度 (見込)
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の 達成度を表す指標)	単位	令和3年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)	令和6年度 (目標)
ア	多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	40,027	46,000	42,823
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるように、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。						
さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
樹木の管理や施設の計画的な修繕等を行い、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。建築住宅課から移管予定としている省エネ住宅の今後の取扱いについて、建築住宅課及び指定管理者等と必要な協議・調整を行う。	

4. 事業費の推移		単位	3年度 決算	4年度 当初予算	5年度 決算	6年度 当初予算	6年度 計画
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	2,000	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	10	0	0	0	0
	一般財源	千円	8,994	947	2,558	1,101	746
	事業費	千円	9,004	947	4,558	1,101	746

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料(当課分) 687,700円(内原価価格変動等補填 600,000円) 市営バンガロー等Wi-Fi環境整備業務 2,028,400円 支障木伐採業務委託 825,000円	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。 ・コロナ禍における多様な働き方に対応するため、管理棟(集会室)及びコテージにWi-Fi環境を整備し、施設の新たな利用形態の創出を図った。 ・国道223号沿い(施設敷地内)の支障木を伐採し、施設利用者及び周辺地域の安全を確保した。

事務事業 番号	02297	事務 事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		総合評価
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A
		理由 霧島高原国民休養地は本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。宿泊施設の利用者数が少ない時期に誘客できれば指定管理者の更なる収入となる。本施設は年間を通じて多くの方に親しまれており、廃止すると大きな影響が予想される。利用料金収入が増加すれば指定管理料は削減できる。安全面などのルールを守ること以外の利用制限はなく、誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)					
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
		維持			レ
		縮小			
		休廃止（統合含む）			
			皆減	縮小	維持
			コスト投入（予算）の方向性		
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者と連携しながら、令和4年度にWi-Fi環境を整備したコテージ等や令和5年度からコテージとして運用する旧省エネ住宅の利用促進を図るとともに、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。 次期指定管理に向けて、老朽化が進んでいるテニスコートの取扱いを含む施設の今後のあり方を検討する。				
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	施設の今後の取扱い方針に従って進めながら、引き続き、指定管理者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。				

8. 2次評価結果（担当部長評価）					
				評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充			
		維持			
		縮小			
		休廃止（統合含む）			
			皆減	縮小	維持
			コスト投入（予算）の方向性		
(2) 総評					

1. 基本情報						
事務事業番号	02298	事務事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	園畑 精一	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 令和4年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
乗馬施設(牧園町)は、昭和47年に開設し、野外レクリエーション施設で、敷地面積は15,835㎡で、本馬場、覆馬場、補助馬場、放牧場、クラブハウスの施設がある。 営業時間 午前9時~午後5時 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 指定管理者 霧島愛馬会 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 指定施設数	施設	1	1	1	1
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	14	15	14	14
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア 多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	2,949	4,000	3,192	3,500
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるように、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の確保を目指す。		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	4,300
		一般財源	千円	5,275	3,707	4,271	86
	事業費	千円	5,275	3,707	4,271	4,386	4,386

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> 指定管理料 4,179,600円(内飼料代変動補填額 565,000円)	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載> ・指定管理者による適正な管理運営がなされた。

事務事業 番号	02298	事務 事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >

A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	乗馬施設は本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。専門誌や従来とは異なる年齢層に乗馬の魅力を発信するなど、新たな誘客についての向上余地はある。本市で唯一の乗馬施設であり、廃止すると利用者への影響は大きい。利用料金収入が増加すれば指定管理料は削減できる。一部の人を対象とした事業ではなく、安全面（身長120cm以上等）を満たせば、利用制限はなく、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
		維持				レ	
		縮小					
		休廃止（統合含む）					
			皆減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	施設の老朽化や大雨、強風等により被災することも多く、年々修繕が増えているが、樹木の管理も含めて、利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに自主事業の充実を図りながら利用者数の確保を目指す。 次期指定管理に向けて、施設の今後のあり方を検討する。						
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	施設の今後の取扱い方針に従って進めながら、引き続き、指定管理者と連携を図り、利用者が安心して利用できる施設となるよう適切な管理運営を行う。						

8. 2次評価結果（担当部長評価）

(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
		維持					
		縮小					
		休廃止（統合含む）					
			皆減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評							

事務事業 番号	02298	事務 事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

9. コストの推移

(単位：千円)		令和 4年度 (決算)	令和 5年度 (当初予算)	令和 6年度 (計画)
01	報酬	0	0	0
02	給料	0	0	0
03	職員手当等	0	0	0
04	共済費	0	0	0
05	災害補償費	0	0	0
06	恩給及び退職年金	0	0	0
07	賃金	0	0	0
08	報償費	0	0	0
09	旅費	0	0	0
10	交際費	0	0	0
11	需用費	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	食糧費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	光熱水費	0	0	0
	修繕料	0	0	0
	賄材料費	0	0	0
	飼料費	0	0	0
	医薬材料費	0	0	0
12	役員費	92	97	97
	通信運搬費	0	0	0
	広告料	0	0	0
	手数料	0	0	0
	保険料	92	97	97
13	委託料	4,179	4,289	4,289
14	使用料及び賃借料	0	0	0
15	工事請負費	0	0	0
16	原材料費	0	0	0
17	公有財産購入費	0	0	0
18	備品購入費	0	0	0
19	負担金補助及び交付金	0	0	0
20	扶助費	0	0	0
21	貸付金	0	0	0
22	補償補填及び賠償金	0	0	0
23	償還金利子及び割引料	0	0	0
24	投資及び出資金	0	0	0
25	積立金	0	0	0
26	寄附金	0	0	0
27	公課費	0	0	0
28	繰出金	0	0	0
計		4,271	4,386	4,386
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0
		地方債	0	0
		その他の	0	4,300
	一般財源	4,271	86	
計		4,271	4,386	4,386

令和 4年度 補正・流用状況

当初予算	3,707
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	565
予算合計	4,272

令和 4年度当初予算には令和 3年度からの繰越分を含む

令和 4年度 特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
合計		0

1. 基本情報						
事務事業番号	02299	事務事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	園畑 精一	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目	会計 一般会計	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成17年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
目	07 商工費	根拠法令・条例等	霧島市小浜海水浴場休憩所の設置及び管理に関する条例			
目	01 商工費	関連計画	霧島市観光総合戦略			
目	05 施設管理費	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 小浜海水浴場は錦江湾の湾奥部に位置し、桜島を望みながら泳ぐことができる遠浅で水質の良い海岸であり、更衣室、シャワー室、休憩室なども完備され、市内外から海水浴客を受け入れている。
 管理については平成25年度までは地元の小浜地区自治公民館、平成26年度から令和2年度までは警備会社に委託していたが、令和3年度からは指定管理者制度を導入している。

施設概要 休憩所、更衣室、駐車場、トイレ等
 開所期間 海の日~8月31日
 使用時間 午前9時~午後5時
 指定管理者 一般財団法人 霧島市施設管理公社
 指定管理期間 令和3年4月1日~令和8年3月31日

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 開館日数	日	30	45	45	46
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	4,548	6,000	6,456	7,000
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)
 国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。
 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるように適切な管理運営を行う。		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
投入量	事業費	千円	0	0	0	0	0
	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	2,808	2,808
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,874	2,875	2,874	67	67
	事業費	千円	2,874	2,875	2,874	2,875	2,875

5. 令和4年度の実績及び成果

(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> 指定管理料 2,870,874円	(2) 令和4年度の実績(取組)による成果を記載> ・国分キャンプ海水浴場と併せて、指定管理者と連携を図りながら、海水浴場の管理、利用者の監視、水難救助業務のほか、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した適切な運営管理を行った。 ・砂浜の除石作業や定期的なトイレ清掃等を行い、利用者に快適な利用環境を提供することができた。
--	--

事務事業 番号	02299	事務 事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	近年、小浜海水浴場の認知度が高まっており、市外からの来訪者も多く、今後も利用者数は増加する可能性がある。廃止した場合、休憩所（脱衣室、シャワー等）が利用できなくなるほか、警備員も配置できなくなり、海水浴場として、安全管理上の問題が出てくる。事業費は、海水浴場の管理・水難救助業務や浄化槽の維持管理業務などの最低限の費用であり削減できない。誰でも利用可能な施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)																						
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>レ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充					維持			レ		縮小					休廃止(統合含む)				
	拡充																					
維持			レ																			
縮小																						
休廃止(統合含む)																						
コスト投入(予算)の方向性		<table border="1"> <tr> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	皆減	縮小	維持	拡大																
皆減	縮小	維持	拡大																			
(2) 令和5年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。																					
(3) 令和6年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。																					

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名														
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性																
		<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充				維持				縮小				休廃止(統合含む)		
拡充																	
維持																	
縮小																	
休廃止(統合含む)																	
コスト投入(予算)の方向性		<table border="1"> <tr> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	皆減	縮小	維持	拡大											
皆減	縮小	維持	拡大														
(2) 総評																	

1. 基本情報						
事務事業番号	02300	事務事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	園畑 精一	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成 6年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条約等	「道の駅」登録・案内要綱	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
道の駅「霧島」は、霧島市霧島田口2583-8に位置し、霧島錦江湾国立公園の霧島地区を周回している国道223号に面しており、標高500mほどの高台にある。駐車場、屋外トイレ、遊歩道を有する道の駅の維持管理運営を委託している。 委託先 霧島神話の里公園株式会社 委託業務内容 施設の維持管理及び施設周辺の清掃、九州・沖縄道の駅連絡会議・イベント等への参加、維持管理をする上で必要な会計事務						

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 開館日数	日	365	365	365	366
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (見込)	令和 5年度 (見込)	令和 6年度 (見込)
ア 道の駅利用者	道の駅利用者数	人	260,645	300,000	411,623	450,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和 3年度 (実績)	令和 4年度 (目標)	令和 5年度 (目標)	令和 6年度 (目標)
ア 整備・清掃が整った施設を安心して利用できる。	道の駅に関する要望件数	件	0	0	0	0
イ						
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針 (総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題	
令和 4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)	
来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、令和 4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう委託業者と連携しながら適切な管理運営を行う。	

4. 事業費の推移		単位	3年度 決算	4年度 当初予算	4年度 決算	5年度 当初予算	6年度 計画
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	2,500
		一般財源	千円	2,530	2,530	2,530	30
	事業費	千円	2,530	2,530	2,530	2,530	

5. 令和 4年度の実績及び成果	
(1) 令和 4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和 4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
管理運営委託料 2,530,000円	・道の駅の来訪者に地域の情報や快適な利用環境を提供できた。

事務事業 番号	02300	事務 事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	道の駅「霧島」では、観光客を含めた道路利用者に安全で快適な休憩施設を提供しており、霧島神話の里公園(株)に管理運営を委託している。定期的に点検、整備、清掃がされており、廃止した場合、休憩施設がなくなり、車での長距離移動で来られる観光客の誘客等に影響がある。トイレや道路情報の案内など、24時間誰でも利用できることが「道の駅」登録・案内要綱に基づく条件であり、公平性は確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)																						
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>レ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充					維持			レ		縮小					休廃止(統合含む)				
	拡充																					
維持			レ																			
縮小																						
休廃止(統合含む)																						
コスト投入(予算)の方向性																						
(2) 令和5年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、委託業者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。																					
(3) 令和6年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、委託業者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。																					

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名																			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止(統合含む)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充					維持					縮小					休廃止(統合含む)				
	拡充																					
維持																						
縮小																						
休廃止(統合含む)																						
コスト投入(予算)の方向性																						
(2) 総評																						

1. 基本情報						
事務事業番号	02301	事務事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			担当課長	園畑 精一
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			グループ	施設管理グループ
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成22年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市塩浸温泉龍馬公園の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
霧島市塩浸温泉龍馬公園は自然環境及び歴史的風土を活かした公園施設を効率的に活用することにより、観光及び産業の振興並びに地域活性化を図るための施設である。資料館「この世の外」は幕末に霧島市を訪れた坂本龍馬の歴史を紹介する施設となっている。 平成26年度には鹿児島県のリバーフロント整備事業で公園と一体となった石坂川の護岸整備を行い、整備された護岸の遊歩道を散策し、龍馬が入ったといわれる石風呂や川を身近に感じることができる。 営業時間 午前9時~午後5時 休園日 月曜日(その日が休日に当たるときは、その翌日)、12月29日~翌年1月3日 敷地面積 4097.88㎡ 施設概要 公園、資料館、温泉棟、足湯、記念碑、トイレ、橋梁、駐車場 指定管理者 福地産業株式会社 指定管理期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日 利用料金 入浴料(大人380円、子ども150円)、資料館入館料(大人200円、子ども100円) R5~改定あり						
活動指標 (事務事業の活動量)		単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア	開園数	日	299	308	303	309
イ						
ウ						
(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り) 人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア	施設を利用してもらう	施設利用者数 人	18,208	65,000	18,285	24,000
イ						
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。 さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題) 年々、利用者数が減少しているため、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行い、観光客の誘客を促進し、来園者数の増加を図る。がけ地に立地しており、大雨等により被災する恐れもあることから、指定管理者と連携を密にし、防災・避難体制の強化を図る。		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	10,900	10,900
		一般財源	千円	11,386	11,004	11,003	104
		事業費	千円	11,386	11,004	11,003	11,004

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> 指定管理料 10,989,000円	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載> ・指定管理者による適正な管理運営がなされた。

事務事業 番号	02301	事務 事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振り返り <SEE (check)>		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	塩浸温泉龍馬公園は、温泉施設、足湯、資料館等の魅力を発信するための本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。廃止すると坂本龍馬に興味を持つ人や塩浸温泉の泉質を好んで訪れる観光客が本市を訪れなくなる可能性があり、観光誘客に影響がある。利用料金収入が増加すれば、指定管理料は削減できる。誰でも利用可能な施設であり、温泉、資料館は利用者から利用料金を徴収し、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan)> (組織決定)							
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充					
	維 持					レ	
	縮 小						
	休廃止（統合含む）						
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大	コスト投入（予算）の方向性	
(2) 令和 5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	年々、利用者数が減少しているため、指定管理者と連携しながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行い、観光客の誘客を促進し、来園者数の増加を図る。 がけ地に立地しており、大雨等により被災する恐れもあることから、指定管理者と連携を密にし、防災・避難体制の強化を図る。						
(3) 令和 6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充	
	維 持		
	縮 小		
	休廃止（統合含む）		
		皆 減	縮 小 維 持 拡 大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02302	事務事業名	西郷公園管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		担当課	商工観光施設課	
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進		担当課長	園畑 精一	
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進		グループ	施設管理グループ	
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成 2年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市西郷公園の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)						
<p>西郷公園は、西郷隆盛の「敬天愛人」の思想を活かし、教育文化の振興と地域経済の活性化の拠点として平成元年度に整備され、園内には人物像として日本一の大きさ(10.5m)である西郷隆盛像や、西南戦争を描いた53枚の錦絵をはじめ西郷隆盛や明治維新に関する資料などが展示されている。また、当公園は南九州の空の玄関口である鹿児島空港のほぼ正面に位置し、高速道路のインターチェンジ近くに立地していることもあり、観光目的で来園する方も多数いることから、本市を周知する上で有用な施設となっている。</p> <p>西郷隆盛の命日日には、他団体により慰霊祭、誕生日には西郷南洲生誕祭などのイベントを実施している。</p> <p>平成29年度までは、行政財産の使用を許可した店舗使用者が特産品販売を行っていたが、平成30年度より指定管理者制度を導入している。(指定管理は令和4年度で終了。令和5年度から直営管理。)</p> <p>指定管理者 (有)河内園本舗 指定管理期間 平成30年4月1日~令和5年3月31日 開園時間 午前8時30分~午後5時30分(年中無休) R5~開園時間変更:午前9時~午後5時</p>						
活動指標 (事務事業の活動量)		単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア	指定管理者による自主事業実施数	件	1	4	2	0
イ	開園日数	日	0	0	0	362
ウ						361
(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア	施設を利用してもらう	施設利用者数	3,745	14,000	9,509	14,000
イ						
ウ						
(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)						
<p>国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。</p> <p>さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。</p>						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	3年度決算	4年度当初予算	5年度当初予算	6年度計画	
指定管理者との連携のもと、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、安心して利用できる施設の管理運営に努める。また、指定管理期間が今年度で終了するため、令和5年度以降の直営による管理の準備を進める。		事業費	千円	0	0	0	
		国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		その他	千円	3	1	5	
		一般財源	千円	6,146	4,303	4,638	
		事業費	千円	6,149	4,304	4,643	

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料 4,370,394円(内レストラン休業に伴う見直し分322,394円) 空調機定期点検業務委託 149,600円	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による適正な管理運営がなされた。 コロナ禍において来園者が減少している中、指定管理者による自主事業として、売店営業のほか、レストラン及びコワーキングスペースとして施設の有効活用が図られた。 改正フロン法に基づき義務付けられている空調機の点検を適正に行った。

事務事業 番号	02302	事務 事業名	西郷公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >			
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である	
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である	
	結びついていない	見直す必要がある	
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？	
	向上する余地はかなりある	影響がある	
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある	
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない	
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	
	削減できない	削減できない	
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある	
	削減できる	削減できる	
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？		
	公平・公正である		
	見直す必要がある		
総合評価判定基準		総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A	西郷公園は、空港前及びインターチェンジ近くに立地する本市の施設であり、人物像として日本一の大きさを誇る西郷隆盛像がある。廃止すると本市の観光誘客に影響がある。事業費は管理運営に要する最低限の費用であり削減できない。本公園は無料で開放しており、観光や休憩等を目的に広く一般の方が利用する施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)							
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充					
		維持				レ	
		縮小					
		休廃止(統合含む)					
			皆減	縮小	維持		拡大
			コスト投入(予算)の方向性				
(2) 令和5年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	令和5年4月に日当山西郷どん村から本公園に移転する観光案内所(霧島市観光協会)と連携しながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理を行うとともに、展示回廊を含む施設のあり方の検討を進める。						
(3) 令和6年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、本公園の管理委託先等と連携しながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理を行うとともに、施設の今後の取扱い方針に従って施設改修等を進める。						

8. 2次評価結果(担当部長評価)		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業(成果)の方向性	拡充	
		維持	
		縮小	
		休廃止(統合含む)	
		皆減	縮小
			維持
			拡大
		コスト投入(予算)の方向性	
(2) 総評			

1. 基本情報						
事務事業番号	02303	事務事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	003	やさしさ（誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり）			担当課	商工観光施設課
施策名	003	住み慣れた地域で暮らし続けるための地域包括ケアの推進			グループ	施設管理グループ
基本事業名	001	介護予防の推進と高齢者の生きがいづくりの充実			内線番号	2616
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	単年度のみ	
	款	07	商工費		単年度繰返（開始年度 平成14年度 ~）	
	項	01	商工費		期間限定複数年度（ ~ ）	
目	目	05	施設管理費	根拠法令・条例等	霧島市浜之市ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	特になし

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>						
(1) 事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細を記述）						
<p>浜之市ふれあいセンター内には、温泉施設「富の湯」、地域特産品の展示・販売コーナー、調理実習室、研修室があり、屋外には足湯がある。平成14年度にオープン。</p> <p>営業時間 午前9時～午後10時 休業日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその後の最初の平日）、12月31日、1月1日 延床面積 624㎡ 指定管理者 大成ビルサービス株式会社 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 利用料金 入浴料（大人380円、子ども150円） R5～改定あり</p>						

活動指標（事務事業の活動量）	単位	令和3年度（実績）	令和4年度（見込）	令和5年度（見込）	令和6年度（見込）
ア 開館日数	日	311	311	311	312
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的						
対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度（実績）	令和4年度（見込）	令和5年度（見込）	令和6年度（見込）
ア 市民	市人口	人	123,066	123,639	122,926	123,370
イ						
ウ						
意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度（実績）	令和4年度（目標）	令和5年度（目標）	令和6年度（目標）
ア 当施設を利用してもらう。	富の湯利用者数	人	35,223	40,000	40,332	40,000
イ 当施設を利用してもらう。	研修室等使用者数	人	45	300	121	300
ウ						

(3) 総合計画との関係						
基本事業の目的、取組方針（総合計画より）						
<p>住民主体の通いの場の充実を図るとともに、理学療法士や作業療法士などの専門職を生かした自立支援に資する取組等により介護予防事業を推進します。</p> <p>また、高齢者がこれまでに培った知識と経験を生かし、生き生きと日々の生活を送り、さらに、生活支援の担い手として活躍できるよう、地域活動やボランティアの促進などに取り組みます。</p>						

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移					
令和4年度の改善改革の内容（取り組むべき課題）		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画
施設の老朽化により、年々修繕が増えているが、令和4年度も引き続き利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行う。		事業費					
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	2,900
	一般財源	千円	3,643	2,979	3,877	694	72
	事業費	千円	3,643	2,979	3,877	3,594	2,972

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績（取組） <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績（取組）による成果を記載>
指定管理料 3,838,100円（内原価価格変動等補填900,000円）	・指定管理者による適正な管理運営がなされた。

事務事業 番号	02303	事務 事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A: 継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B: 事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C: 事業の統合、休・廃止の検討	A	浜之市ふれあいセンターは、市民福祉、健康増進及び地元産業の育成等を図るための本市の施設であり、指定管理者による管理運営を行っている。廃止・休止した場合、周辺地域の利用者が多いため影響は大きい。指定管理者による適切な維持管理がなされているが、さらに効率的な施設の運営を行うことで事業費を削減する余地はある。条例に定められた範囲内での利用料金であり、対象者も制限しておらず、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)							
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
	維持				レ		
	縮小						
	休廃止（統合含む）						
		皆減	縮小	維持		拡大	
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。						
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。						

8. 2次評価結果（担当部長評価）		評価者	職・氏名
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充	
	維持		
	縮小		
	休廃止（統合含む）		
		皆減	縮小
		維持	拡大
		コスト投入（予算）の方向性	
(2) 総評			

事務事業 番号	02303	事務 事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

9. コストの推移

(単位: 千円)		令和 4年度 (決算)	令和 5年度 (当初予算)	令和 6年度 (計画)	
01 報	酬	0	0	0	
02 給	料	0	0	0	
03 職	員 手 当 等	0	0	0	
04 共	済 費	0	0	0	
05 災	害 補 償 費	0	0	0	
06 恩	給 及 び 退 職 年 金	0	0	0	
07 賃	金	0	0	0	
08 報	償 費	0	0	0	
09 旅	費	0	0	0	
10 交	際 費	0	0	0	
11 需	用 費	0	0	0	
	消 耗 品 費	0	0	0	
	燃 料 費	0	0	0	
	食 糧 費	0	0	0	
	印 刷 製 本 費	0	0	0	
	光 熱 水 費	0	0	0	
	修 繕 料	0	0	0	
	脂 材 料 費	0	0	0	
	飼 料 費	0	0	0	
	医 薬 材 料 費	0	0	0	
12 役	務 費	39	42	42	
	通 信 運 搬 費	0	0	0	
	広 告 料	0	0	0	
	手 数 料	0	0	0	
	保 険 料	39	42	42	
13 委	託 料	3,838	2,930	2,930	
14 使	用 料 及 び 賃 借 料	0	0	0	
15 工	事 請 負 費	0	0	0	
16 原	材 料 費	0	0	0	
17 公	有 財 産 購 入 費	0	0	0	
18 備	品 購 入 費	0	622	0	
19 負	担 金 補 助 及 び 交 付 金	0	0	0	
20 扶	助 費	0	0	0	
21 貸	付 金	0	0	0	
22 補	償 補 填 及 び 賠 償 金	0	0	0	
23 償	還 金 利 子 及 び 割 引 料	0	0	0	
24 投	資 及 び 出 資 金	0	0	0	
25 積	立 金	0	0	0	
26 寄	附 金	0	0	0	
27 公	課 費	0	0	0	
28 繰	出 金	0	0	0	
	計	3,877	3,594	2,972	
財源内訳	特定財源	国 庫 支 出 金	0	0	0
		県 支 出 金	0	0	0
		地 方 債	0	0	0
		そ の 他	0	2,900	2,900
		一 般 財 源	3,877	694	72
	計	3,877	3,594	2,972	

令和 4年度 補正・流用状況

当初予算	2,979
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	900
予算合計	3,879

令和 4年度当初予算には令和 3年度からの繰越分を含む

令和 4年度 特定財源内訳

区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

1. 基本情報						
事務事業番号	02545	事務事業名	日当山西郷どん村管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	001	にぎわい(産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			担当課	商工観光施設課
施策名	004	地域特性を生かした観光の推進			担当課長	園畑 精一
基本事業名	003	利便性の高い観光地づくりの推進			グループ	施設管理グループ
予算科目目	会計 一般会計 款 07 商工費 項 01 商工費 目 05 施設管理費	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 平成31年度 ~) 期間限定複数年度(~)			
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	根拠法令・条例等	霧島市日当山西郷どん村の設置及び管理に関する条例	
				関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>							
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)							
<p>日当山西郷どん村は平成30年にNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送や明治維新150周年を迎え、観光客の誘客促進による地域経済活性化を図るため、日当山温泉郷に平成29年度から平成30年度にかけて、西郷隆盛公が逗留した家を基に建築した西郷どんの宿と地元農産品等を販売する特産品販売所及びレストランを併設した物産館のほか、敷地内の源泉を利用した足湯を整備している。</p> <p>平成29年12月10日 西郷どんの宿オープン、平成31年1月22日 完成記念式典、1月23日 グランドオープン(西郷隆盛公の誕生日)</p> <p>令和元年12月6日 特産品販売所再オープン、12月13日 レストラン再オープン</p> <p>施設概要 西郷どんの宿、かまど棟、物産館、便所、駐車場 開園時間 午前9時~午後5時30分(定休日:年末年始) レストラン 定休日:水曜日、年末年始 西郷どんの宿等管理委託先 H30~H31年度 シルバー人材センター、R2年度~霧島市観光協会、R5年度~シルバー人材センター 物産館(レストラン・特産品販売所)運営事業者 平成31年1月~令和元年8月 一般社団法人 霧島商社、令和元年11月~ (株)無垢・(株)そのまのまち保育園</p>							
活動指標 (事務事業の活動量)							
	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和4年度(実績)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)	
ア 開館日数	日	341	365	360	363	362	
イ							
ウ							
(2) 事務事業の目的							
対象(誰、何を対象にしているのか)	対象指標(左記対象の大きさを表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	令和4年度(実績)	令和5年度(見込)	令和6年度(見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	4,493,337	8,033,500	5,605,350	7,490,000	7,490,000
イ							
ウ							
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(左記意図の達成度を表す指標)	単位	令和3年度(実績)	令和4年度(目標)	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
ア 多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	21,209	35,000	25,075	35,000	35,000
イ							
ウ							
(3) 総合計画との関係							
基本事業の目的、取組方針(総合計画より)							
<p>国際線を有する空港所在都市としての強みを生かし、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの強化を図ります。誰もが安心、快適に観光できるよう、施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi及び超高速ブロードバンド環境の整備を促進します。</p> <p>さらに、増加傾向にある外国人観光客の受入体制を強化するとともに、本市特有の自然、景観、歴史、文化を生かした観光地づくりを推進します。</p>							

3. 前年度の評価表に記載した課題		4. 事業費の推移						
令和4年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)		単位	3年度決算	4年度当初予算	4年度決算	5年度当初予算	6年度計画	
西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と密に連携し、利用者の満足できる施設となるよう適切な維持管理を行うとともに観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。		事業費	千円	0	0	0	0	
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	3,350	3,828	3,180	3,274	3,274
		一般財源	千円	7,967	7,950	9,196	9,067	9,067
		事業費	千円	11,317	11,778	12,376	12,341	12,341

5. 令和4年度の実績及び成果	
(1) 令和4年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 令和4年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>西郷どんの宿等管理及び清掃業務委託 4,804,694円</p> <p>西郷どんの宿機械警備業務委託 264,000円</p> <p>西郷どん村庭園管理業務委託 1,200,000円</p> <p>西郷どん村浄化槽維持管理業務委託 550,880円</p> <p>西郷どん村消防設備点検業務委託 61,600円</p>	<p>・西郷どんの宿等の管理については、霧島市観光協会に委託し、適正な管理がなされた。</p> <p>・機械警備及び庭園管理業務等についても各委託先により適正に行われた。</p>

事務事業 番号	02545	事務 事業名	日当山西郷どん村管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	商工観光施設課

6. 振返り <SEE (check) >

A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	

総合評価判定基準	総合評価	理由
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討	A	西郷どん村は観光客の誘客促進及び地域の活性化等を図るために本市が整備した施設である。物産館の運営については、事業者の裁量によるところが大きいですが、密に連携を図り、西郷どんの宿のPRと併せて情報発信を行うことで向上する余地はある。事業を廃止すると西郷どんの宿を含む園内の維持管理ができなくなる。事業費は管理に要する最低限の費用であり削減できない。誰でも利用できる施設であり、公平性が確保されているため、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)

(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
		維持				レ	
		縮小					
		休廃止（統合含む）					
			皆減	縮小	維持	拡大	
コスト投入（予算）の方向性							
(2) 令和5年度の改革改善の内容（取り組むべき課題）	西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な維持管理を行うとともに、観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。						
(3) 令和6年度の方向性（具体的な取組）	引き続き、西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な維持管理を行うとともに、観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)

				評価者	職・氏名		
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡充					
		維持					
		縮小					
		休廃止（統合含む）					
			皆減	縮小	維持	拡大	
コスト投入（予算）の方向性							
(2) 総評							

